



2nd Conflict Resolution Day

2012.3.10(Sat) 13:00～17:30

@熊本大学 YMCA 花陵会ホール1 F (熊大横ポプラ奥約 100m)

(駐車場はありますが、公共交通機関のご利用をお願い致します)

◆ CRD(Conflict Resolution Day)とは？

日本語で「紛争解決の日」。下記の ACR が毎年世界中で開催している国際的イベント。紛争解決に関連する様々なテーマについて、参加者を交えてみんなで考えるのが目的。

◆ ACR(Association for Conflict Resolution)とは？

日本語で「紛争解決協会」。アメリカで最大の紛争解決関連組織。アメリカで活動する紛争解決に携わる実務家、研究者から構成されており、家族における紛争から国際的な紛争まで、さまざまなジャンルの紛争解決に取り組んでいます。

◆ 2nd Conflict Resolution Day のテーマは？

昨年3月11日に起こった東日本大震災によって、被災地を中心に様々な紛争（原発問題、地域社会の崩壊など）が起こりました。今回は「紛争解決学の視点から東日本大震災を考える」をテーマに、実際に被災地に赴いた本学の大学院生をはじめとする4人の方に、それぞれの活動の報告をして頂く予定です。

主催:熊本大学大学院社会文化科学研究科

博士前期課程交渉紛争解決・組織経営専門職コース／博士後期課程交渉紛争解決学領域

協力:博士後期課程生命倫理学領域、Association for Conflict Resolution



Kumamoto University



Association for
Conflict Resolution

紛争解決学からみる3. 11

—東日本大震災からこれまで、今、そして未来への視点—

2nd Conflict Resolution Day @ Kumamoto University

Time Table

司会：熊本大学大学院社会文化科学研究科 博士前期課程2年 外村 晃

● 13:00 開会

開式にあたって

熊本大学大学院社会文化科学研究科 教授：岡部勉

Association for Conflict Resolution president: Perri E. Mayes (外村代読)

● 13:15~13:35

イントロダクション：紛争解決学とは何か？

熊本大学大学院社会文化科学研究科 博士前期課程2年：外村 晃

● 13:40~14:20

3. 11からこれまで：がれき処理の拡散と2次的環境汚染の拡大予測

熊本大学大学院社会文化科学研究科 博士後期課程生命倫理学領域

UNESCO 原子力環境倫理専門委員

上島 佳代

● 14:30~15:00

3. 11の今：保健師の視点からみた気仙沼（宮城県気仙沼市より）

熊本県保健師：園田 照代

● 15:10~15:50/16:00~16:40

3. 11の未来：3. 11における紛争解決と合意形成（米国・ワシントンD.C./茨城県より）

熊本大学大学院社会文化科学研究科 准教授：石原 明子

熊本大学大学院社会文化科学研究科 博士後期課程交渉紛争解決学領域

廣水 乃生

● 16:50~17:00 質疑応答

司会：外村 晃

● 17:00 閉式

閉式にあたって：日本における紛争解決学の可能性と私たちの挑戦

熊本大学大学院社会文化科学研究科 教授：岡部勉

● 17:30 閉式予定

お問い合わせ

熊本大学大学院社会文化科学研究科

社会人大学院教育支援センター Tel: 096-342-2390

外村 晃（ほかむら あきら）akira-h@kumamoto-u.ac.jp



Kumamoto University